

川崎市と東レ建設株式会社を代表企業とする共同事業体[※]は、 川崎市総合自治会館跡地等活用事業に関する協定を締結しました

川崎市と東レ建設(株)を代表企業とする共同事業体は、令和3年2月2日に締結した「総合自治会館跡地等活用事業 基本協定」に基づき、二ヶ領用水に隣接する立地を活かし、緑豊かな居心地のよい空間の創出や多世代が集い、交流し、多様なアクティビティ（活動）を促す空間として活用し、地域の課題解決や賑わいの創出・魅力向上を図るため、連携・協力して進めており、この度、総合自治会館跡地等活用事業に関する計画概要等を定めた協定を締結しました。

※東レ建設株式会社、株式会社ナチュラ、一般社団法人クレイドル、東洋コミュニティサービス株式会社

1 名称 川崎市総合自治会館跡地等活用事業 協定

2 締結日 令和3年3月29日（月）

3 計画概要

■コンセプト

「誰もが健康に“いのち”を育む～武蔵小杉のふるさと～」

■整備内容（詳細は別紙）

・旧総合自治会館の解体工事

・広場・植栽等の整備工事 約 750 m²

・新規施設の建築工事

① 「農」シェアリングファーム（トレファーム）

ビニールハウス、1階建て、ハウス面積約 240 m²、用途 農業施設

② 「食」アウトドアダイニング棟

鉄骨造、2階建て、延床面積約 300 m²、用途 飲食施設、ショップ、地域交流スペースほか

③ 「健康」ウェルネスリビング棟

鉄骨造、2階建て、延床面積約 1,000 m²、用途 産前産後ファミリーケア施設、保育施設、クリニックほか

■借地期間

令和3年（2021年）4月1日～令和25年（2042年）10月31日

4 スケジュール

解体工事（準備工事等含む）

令和3年4月下旬～11月頃

広場・施設等整備工事

令和3年12月頃～令和4年度中

跡地等の運用開始

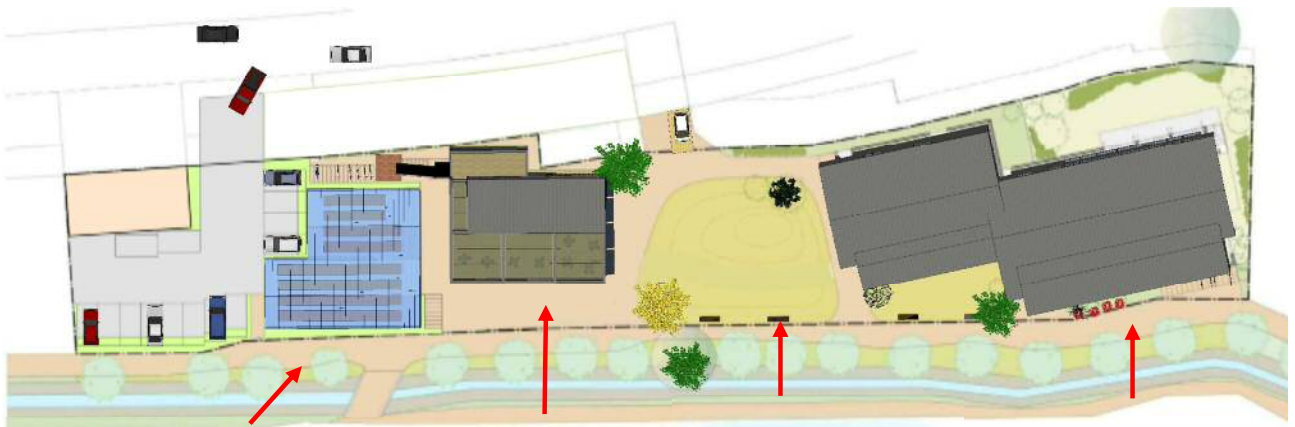
令和4年度中

(別紙：整備イメージ) ※今後の検討により変更となる場合があります。

■外観イメージパース (ニヶ領用水からのぞむ)



■配置計画イメージ



シェアリングファーム

- ・農業施設
- ・高床式砂栽培ベッド

アウトドアダイニング

- ・飲食施設、ショップ
- ・地域交流スペース

広場

- ・芝生広場
- ・軒下空間

ウェルネスリビング

- ・産前産後ケア施設、保育園
- ・クリニック

※敷地に接する国道409号道路予定地及びニヶ領用水について、一体的な活用を検討中。ただし、国道409号道路予定地については、道路整備までの期間に限ります。

■ 広場イメージ



地域住民等が自由に活用できる芝生等の広場。日常時は、憩いの場等として、週末等は「農」「食」「健康」の施設を活かし、様々なイベント等の賑わいの場等として、災害時は一時避難の場等として活用する。またニヶ領用水の桜並木を尊重した季節感あふれる植栽を予定。

面積：約 750 m²

■ シェアリングファームイメージ（トレファーム）



「農」を担う。本事業の中核となる農業施設。区画貸しせず、種まき、収穫等の農作業を地域住民等でシェアすることで新たなコミュニティを形成する場となる。

ハウス面積：約 240 m²

構造：ビニールハウス

■ アウトドアダイニングイメージ



「食」を担う。ファーム野菜等の加工や販売を行う飲食施設及びショップ、地域交流スペースからなる施設。2Fにはテラスも配置。

延床面積：約 300 m²

構造：鉄骨造、2階建て

■ ウェルネスリビングイメージ



「健康」を担う。産前産後ファミリーケア、保育園、クリニック等からなる施設。ファームと連携し、保育園児等への食育などを推進する。

延床面積：約 1,000 m²

構造：鉄骨造、2階建て